



レール破断検知システム



JR東日本様と
共同で特許を取得



レール破断検知システム

JR東日本様と
共同で特許を取得

NIPPON SIGNAL

無線式列車制御システム導入時、従来の軌道回路による検知に代わる、
低コストなレール破断検知を実現。

鉄道事業者様の課題

CBTC等の導入時、従来の軌道回路を残すと
二重設備となりコスト負担増

従来の設備をできるだけ活用し
低コストで導入したい

変電所に戻る帰線電流を活用し、従来の軌道回路設備が不要

レール破断検知システム

監視方式

帰線電流に対して
左右レールでの平衡状態を監視

検知方式

破断した個所は帰線電流が流れず
左右レールでの不平衡により検知

スリム化

帰線電流を活用することにより
受信回路のみで検知可能



レール破断検知システム

JR東日本様と
共同で特許を取得

NIPPON SIGNAL

変電所に戻る帰線電流に対して、
左右レールでの平衡状態を監視することでレール破断検知を実現。

